

記事事項の説明・記入イメージを参考にして、以下報告フォームを記入してください。							
別紙3	報告事項	報告者（生成AIシステムを所管する所属）が記載する欄		デジタル戦略課が記載する欄		記事事項の説明	記入イメージ
		[初期報告時]可能な限り記載ください	[結果報告時]更新内容を記載ください	[初期報告時]補足事項を記載ください	[結果報告時]補足事項を記載ください		
記入者情報	所属（課室）					記入者の所属（課室）を記載	〇〇課
	氏名					記入者の名前を記載	〇〇〇〇 〇〇〇〇
	メールアドレス					記入者のメールアドレスを記載	〇〇〇〇〇〇〇〇@〇〇.lg.jp
	電話番号					記入者の電話番号を記載	xx-xxxx-xxxx
検知情報	検知日時					報告者が生成AIシステム特有のリスクケースを検知した日時を記載	2026/4/1 10:10
	システム名					システム名を記載	〇〇システム
	利用している生成AIモデル					生成AIのモデル名を記載	〇〇社の〇〇
	当該システムでの発生事象					発生事象を記載	生成AIシステムから〇〇県の内部情報と思われる結果が出力された。
	検知した経緯					検知した経緯・状況を記載	生成AIに市内システムから回答を出力させるようなプロンプト（備考参照）を入力したところ発生事象に記載した結果が出力された。
	(任意) 事象発生画面の証跡					発生事象が分かるキャプチャ等（証跡添付用シートに添付のうえ、左記の枠にはそのキャプチャが何を表すものが分かる情報を記載すること）	キャプチャ#1： 〇〇についての質問を投げた際のプロンプト情報 キャプチャ#2： 〇〇市のデータと思われる出力結果
影響情報	CSIRTとの連携要否・連携状況	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	CSIRTとの連携要否・連携状況を選択。選択式：連携要/未連携・連携要/連携済・連携不要	連携不要
	業務影響の程度	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	業務影響の程度を選択。選択式：高（業務遂行が困難）・中（業務遂行が可能・効率が著しく低下）・小（業務遂行が可能・効率が低下）	小（業務遂行が可能・効率が低下）
	業務影響詳細					業務影響の詳細を記載	当該生成AIシステムの一時的な使用の中止。業務継続実施中
	個人情報漏えいの発生有無	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	個人情報漏えいが発生したかを記載。選択式：個人情報漏えいの発生あり／個人情報保護担当当局には未連携・個人情報漏えいの発生あり／個人情報保護担当当局に連携済・個人情報漏えいの発生なし	個人情報漏えいの発生なし
対応情報	原因特定状況					原因特定状況を記載。直接原因と真因をそれぞれ明記	直接原因：RAGの参照データに〇〇県のデータが含まれていた 真因：権限設定ミスと判明した
	暫定対応措置					暫定対応措置を記載	利用者に対する事象の周知・一時的な使用の中止を呼びかけ
	恒久対応方針					恒久対応の方針を記載	権限設定を修正することで対応予定
	恒久対応措置					恒久対応措置を記載	権限設定を修正することで対応済
	相談事項					対応方針等に係る相談事項を記載	特になし
	事象の再現可否（把握可能な場合）	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	▼選択肢から選んでください	事象が再現するかどうかを記載。選択式：再現する・再現しない（原因分析の一環で、（検証環境等で）どのような入力で事象が発生するのかを把握するため、まずは把握可能な場合において再現可否を記載してもらうことを想定）	再現する
備考					その他特記事項あればその旨を記載	事象が発生した際のプロンプトは以下の通り。 xxxxxx	